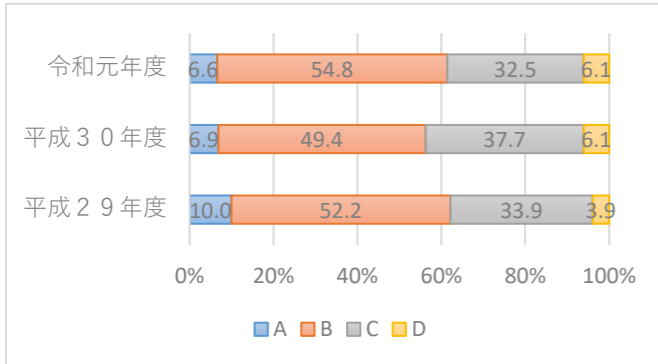
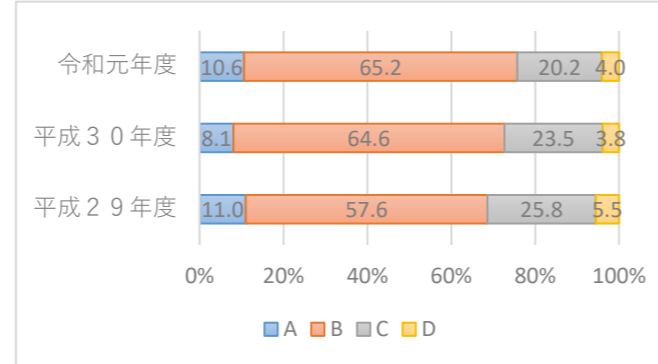


令和元年度 学校教育自己診断（保護者・生徒）

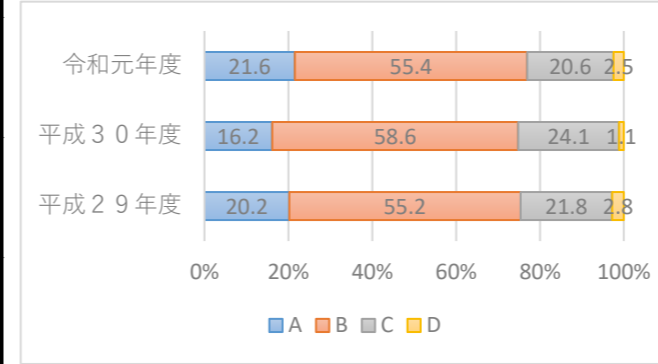
学校では、特色のある教育活動が行われている



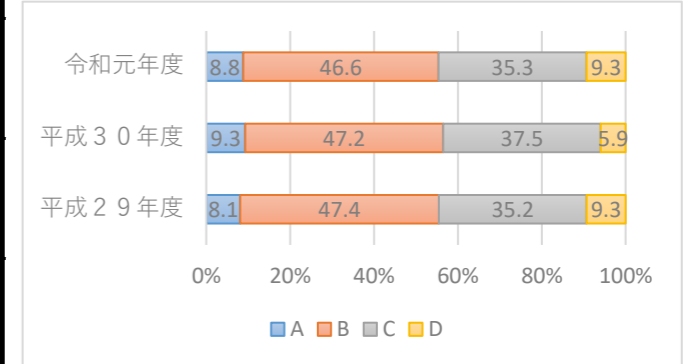
学校は、保護者・地域の願いに応えている



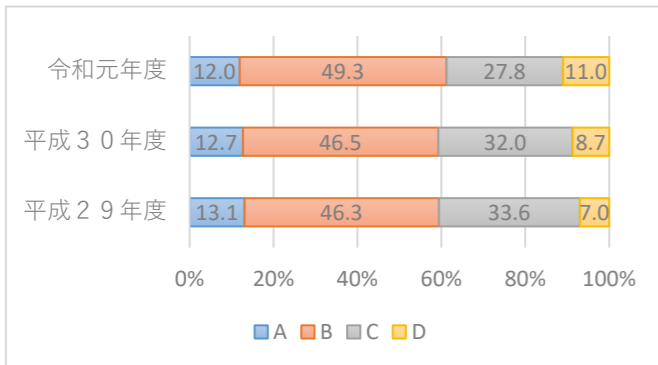
学校は、家庭への連絡や意志疎通を積極的にすすめ、学年や学校の目標をわかりやすく伝えている



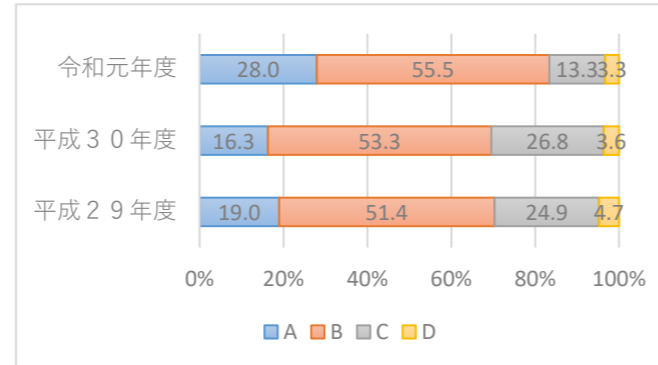
子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている



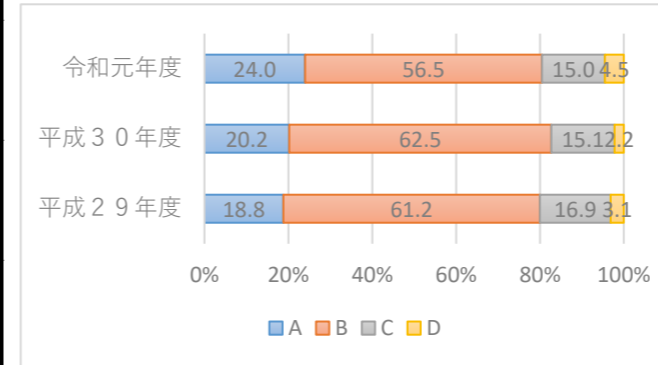
子どもは、授業で学習する基本的な内容がほぼ理解できている



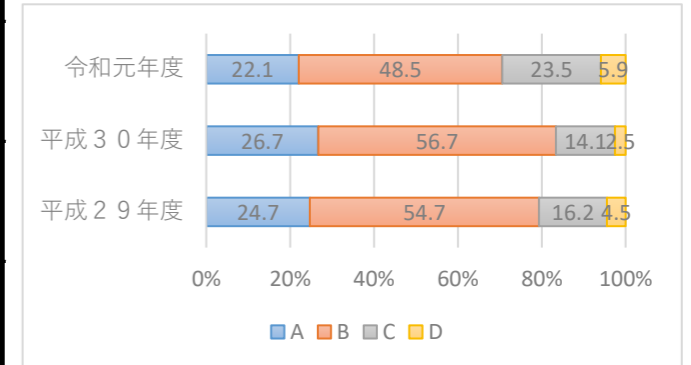
学習の様子は、懇談会やプリント、ホームページ、連絡メールなどによってよく知ることができる



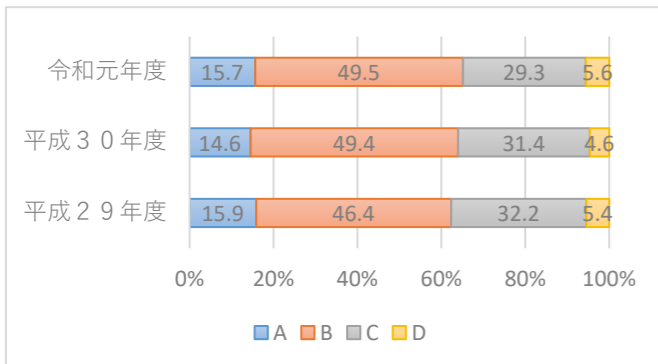
先生は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している



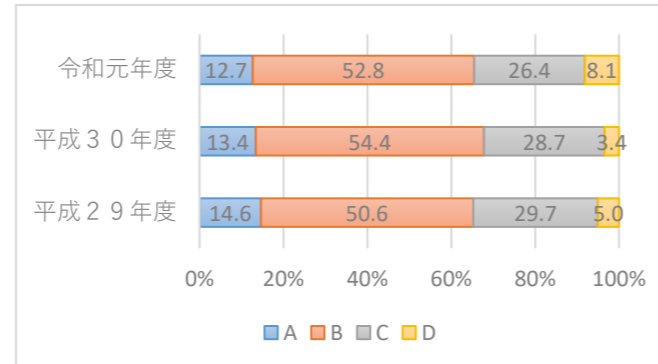
先生は、子どものことをよく知ってくれている



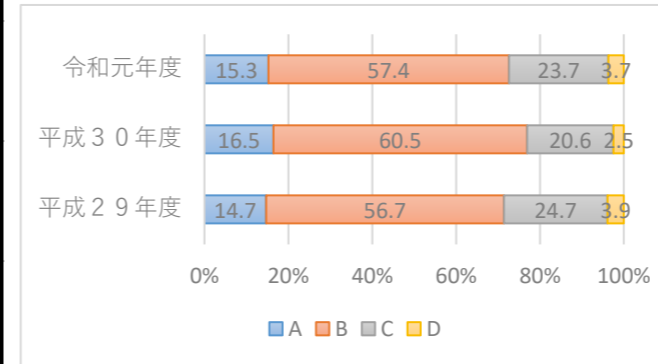
学校は、生徒指導に熱心で共感できる



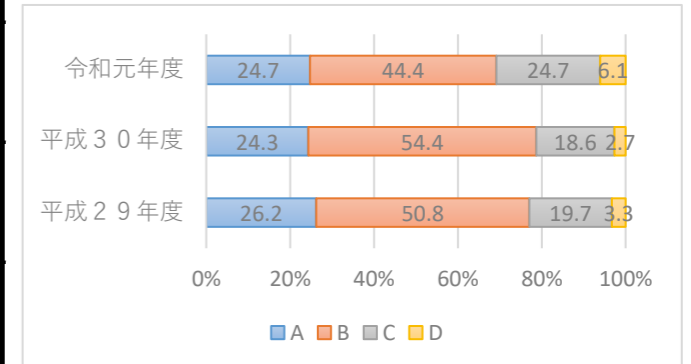
学校の雰囲気がよく子どもたちは生き生きしている



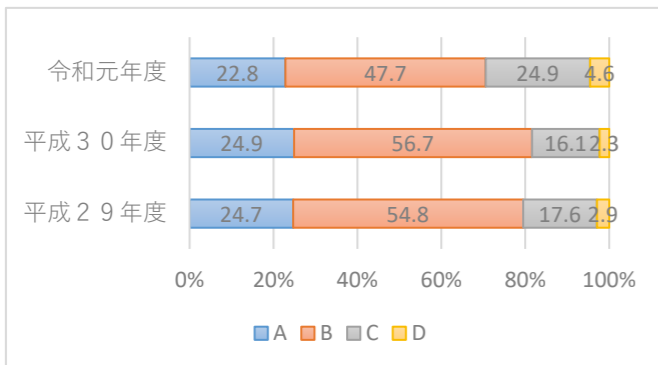
学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる



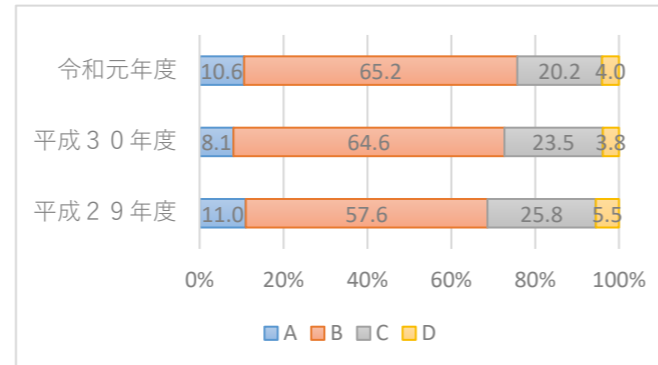
子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる



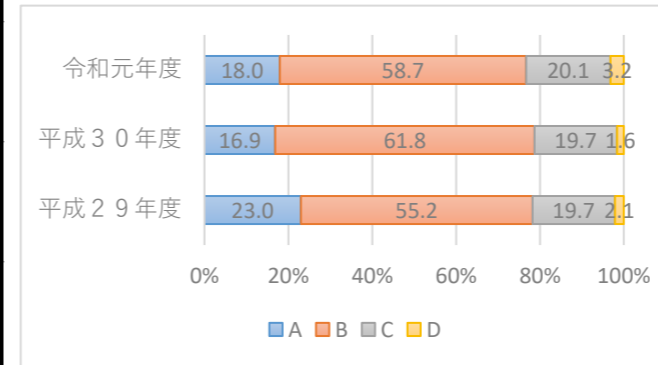
先生は、子どもの友達関係や将来の進路などの悩みに適切に相談に応じてくれる



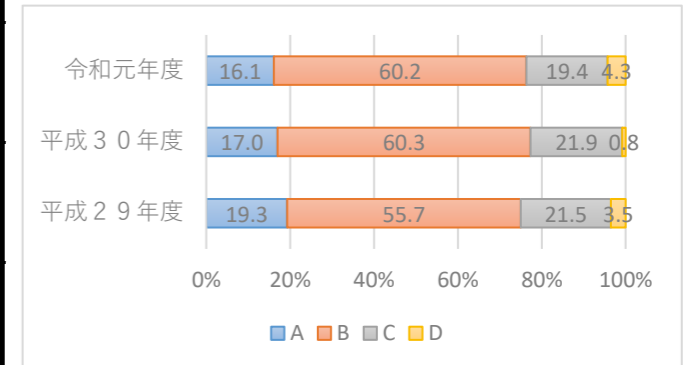
先生は、子どものまちがった行動を厳しく指導してくれる



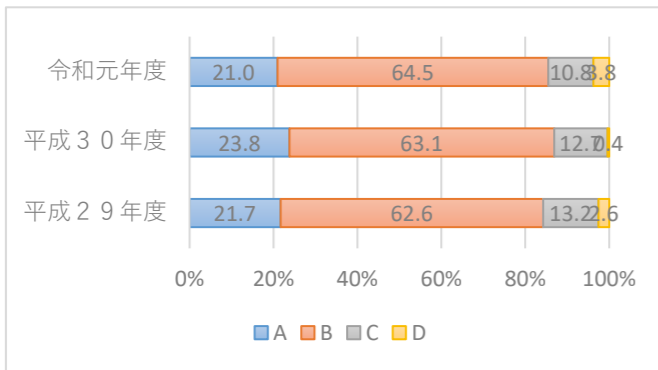
学校は、子どもに命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている



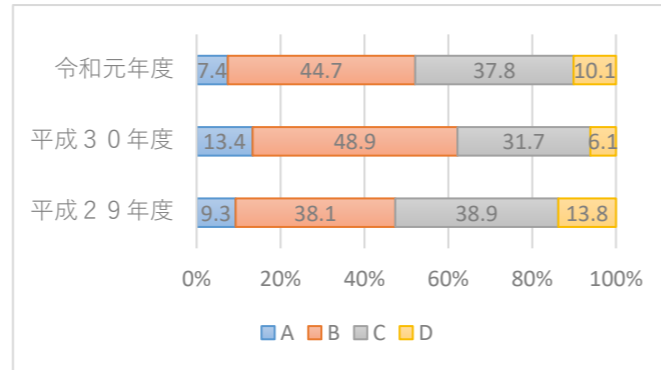
先生は、すべての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている



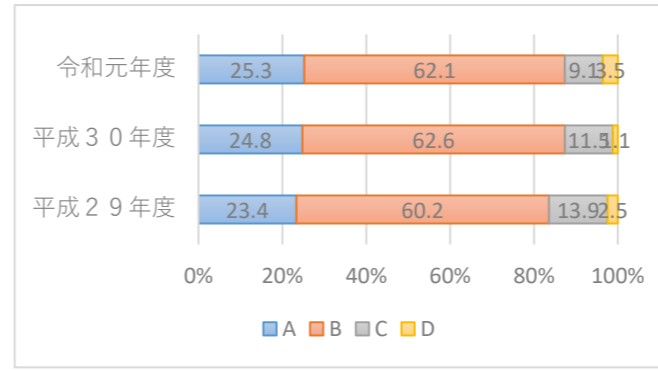
学校では子どもに関するプライバシーが守られている



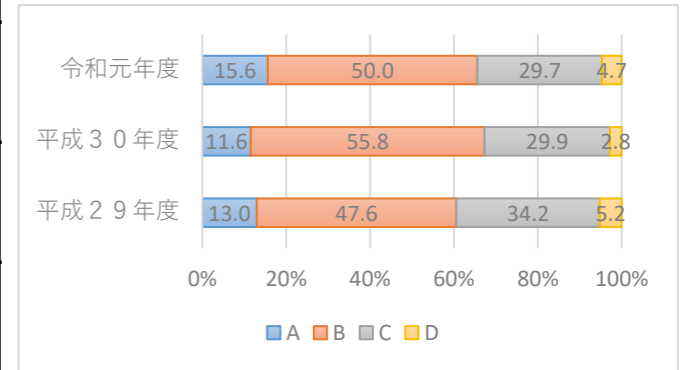
学校の施設・設備など学習環境面でほぼ満足できる



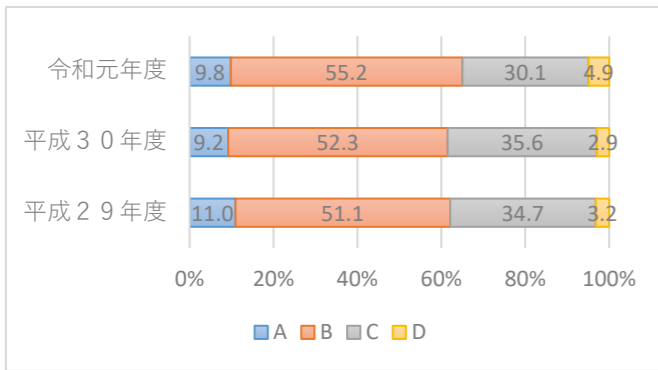
学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である



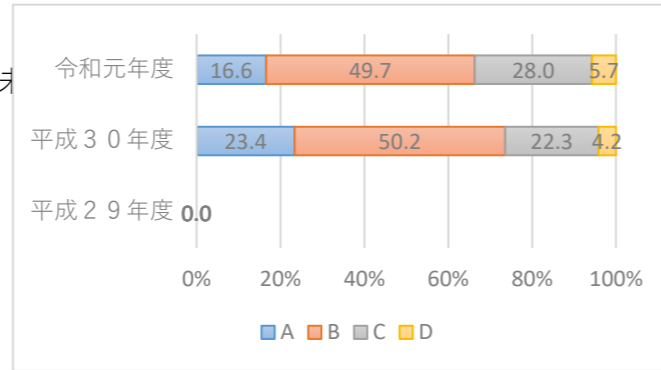
学校は、保護者や地域の人たちと話す機会を多く設けている



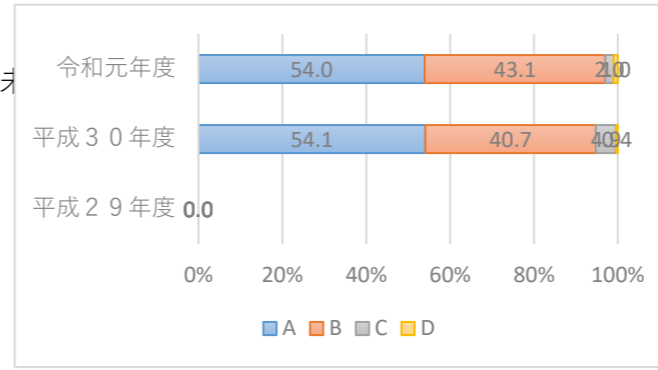
学校ではPTA活動が活発である。



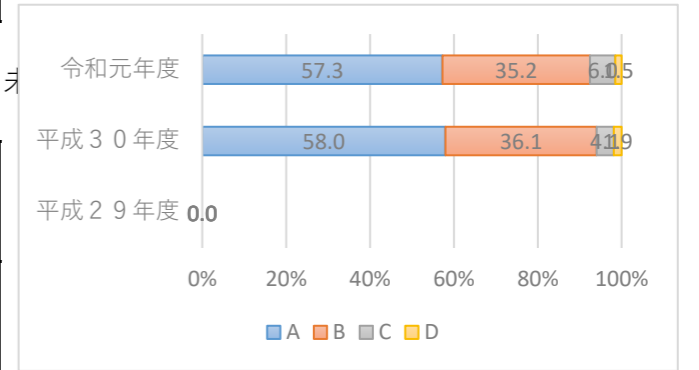
4～5月にかけての家庭訪問は、担任との有意義な場となっている。



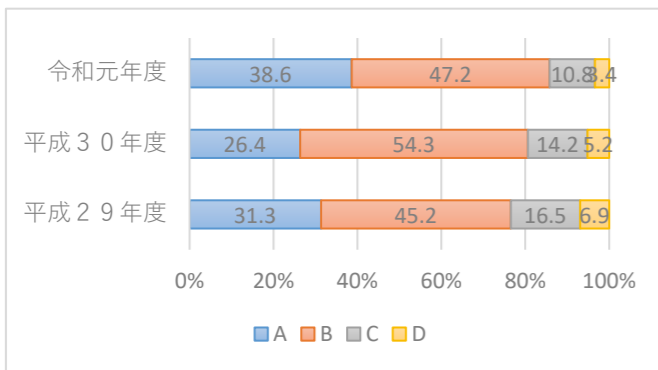
学校には、校則は必要である。



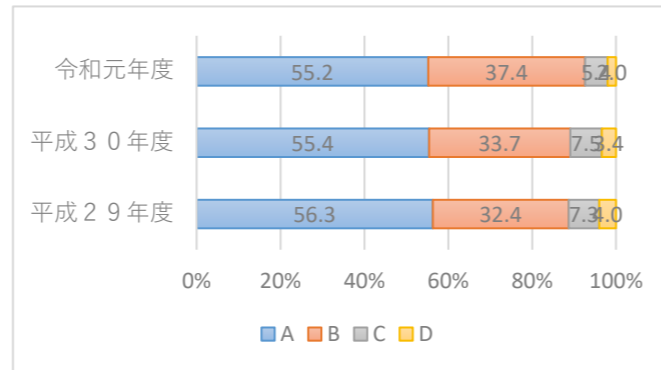
学校には、制服は必要である。



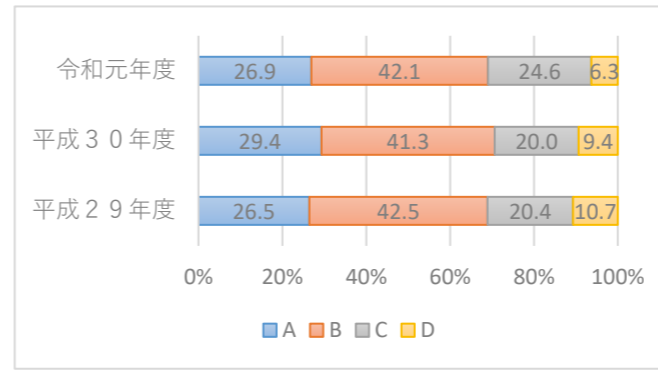
学校へ行くのが楽しい。



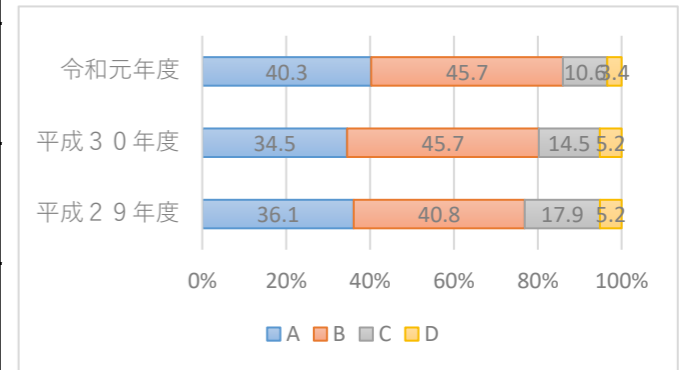
学校に信頼できる友達がいる。



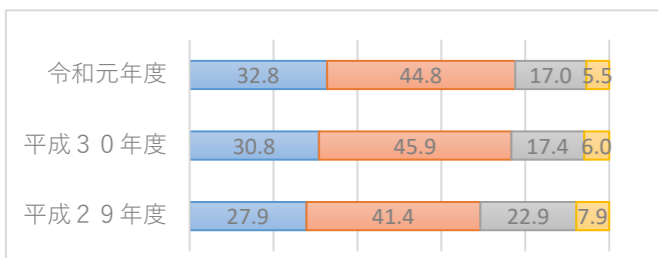
悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる。



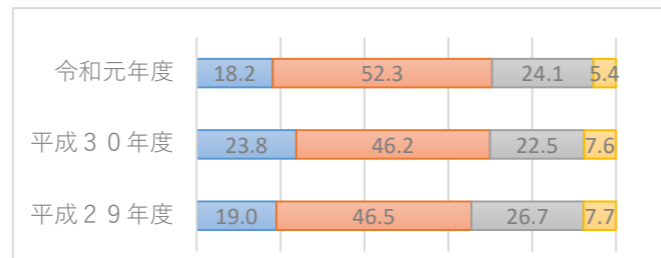
まちがった行動を指導してくれる先生が多い。



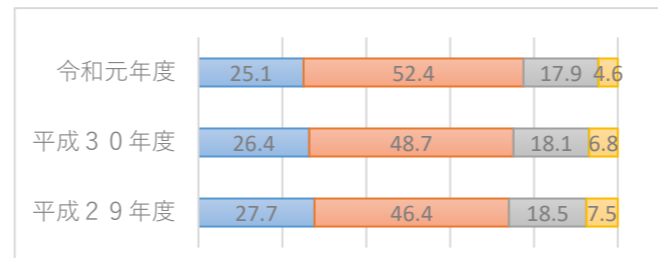
能力や努力を認めてくれる先生が多い。



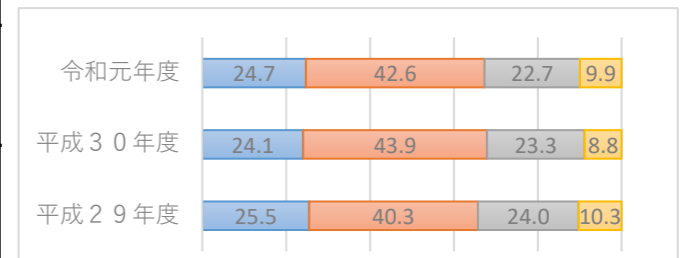
授業はわかりやすいものが多い。

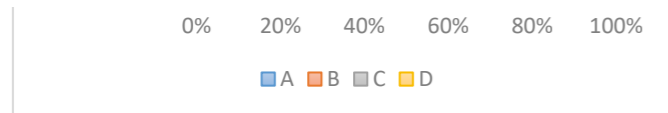


教え方にいろいろな工夫をしている先生が多い。

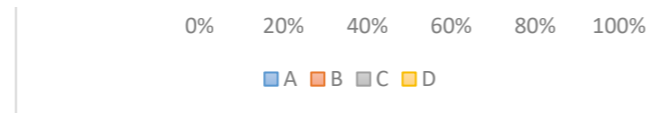
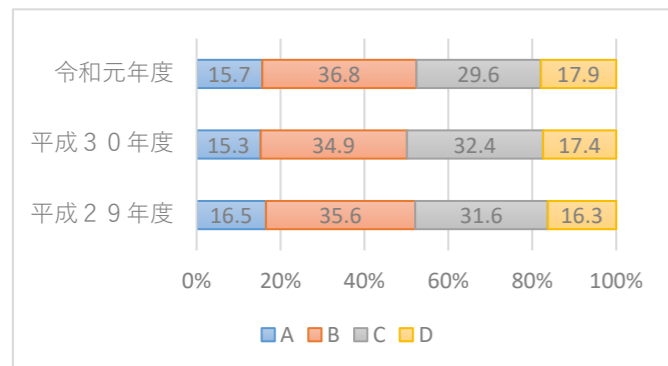


授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。

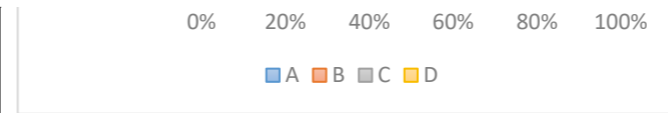
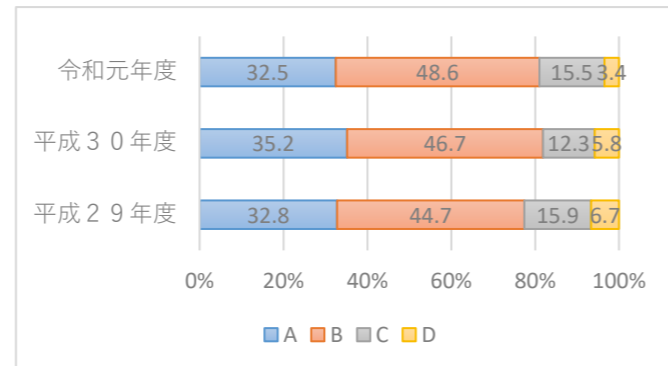




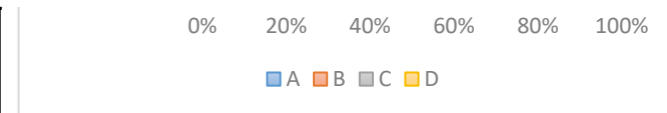
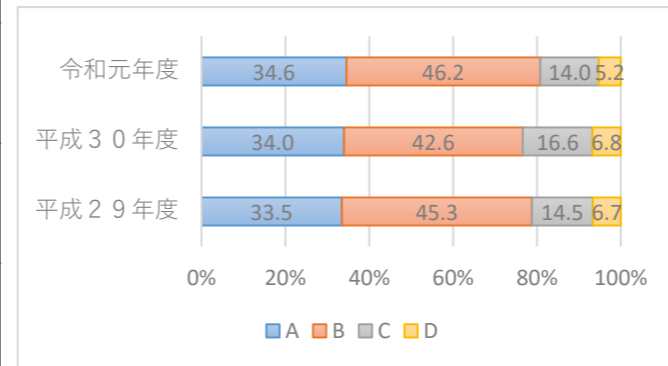
授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。



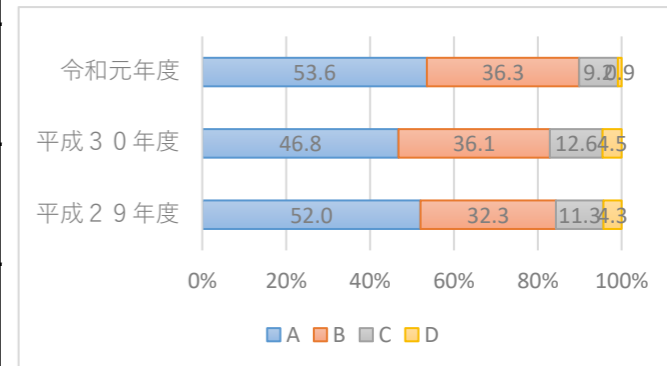
授業などで命の大切さや、人権の大切さについて学ぶ機会がある。



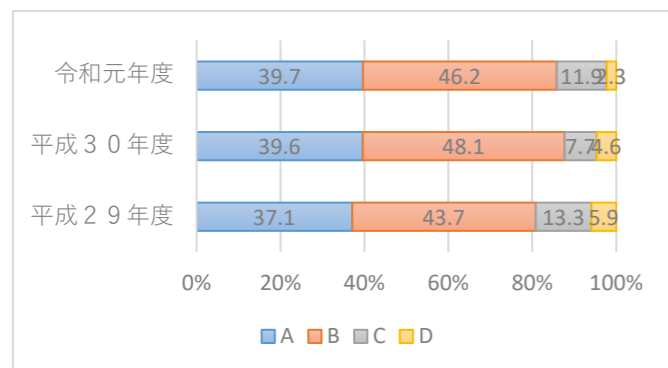
体験活動（職業体験、福祉体験、ボランティア活動）は自分にとってためになっている。



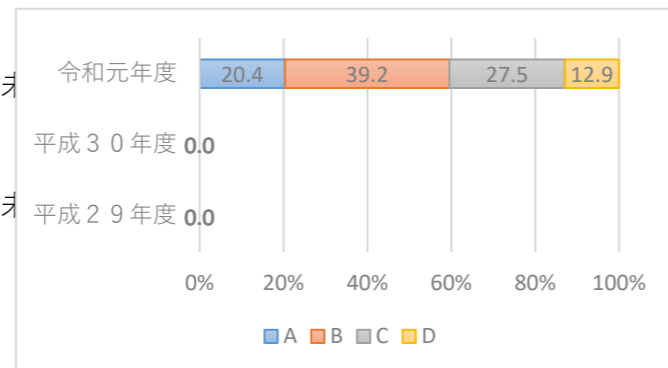
学校行事（体育大会、合唱コンクールなど）に積極的に参加している。



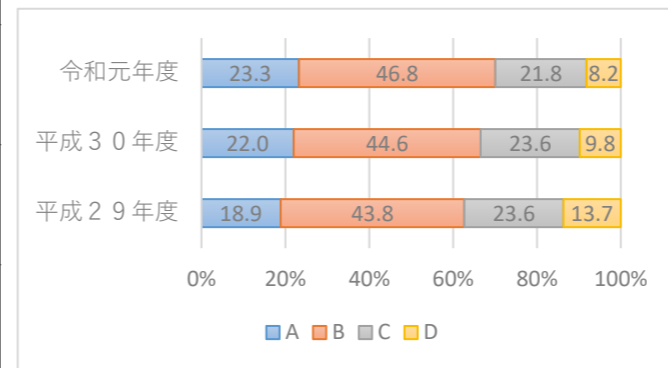
地震や火災などがおこった場合、どうしたらよいかをよく知らされている。



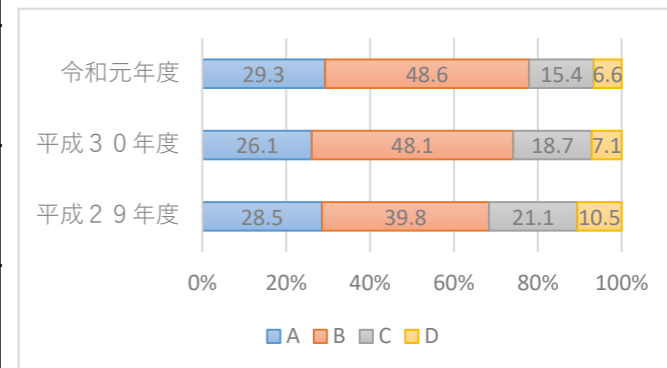
防災などの地域の活動に、積極的に活動している。



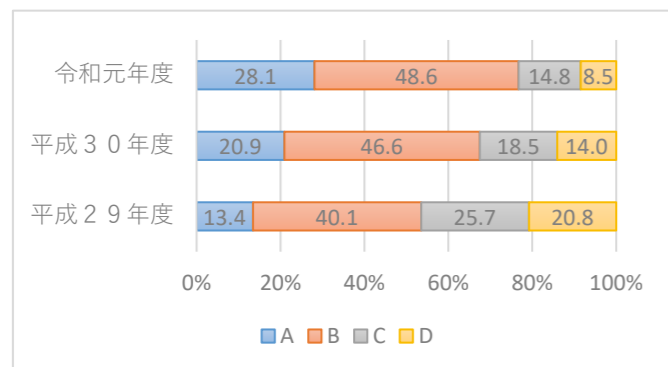
学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



生徒会活動は活発である。



校長先生の話はわかりやすい。



D

D

D